

第75回大分県発明くふう展
作品説明書

記入不要

【作品名】 障がい者用 旋盤補助アーム「タスケム」

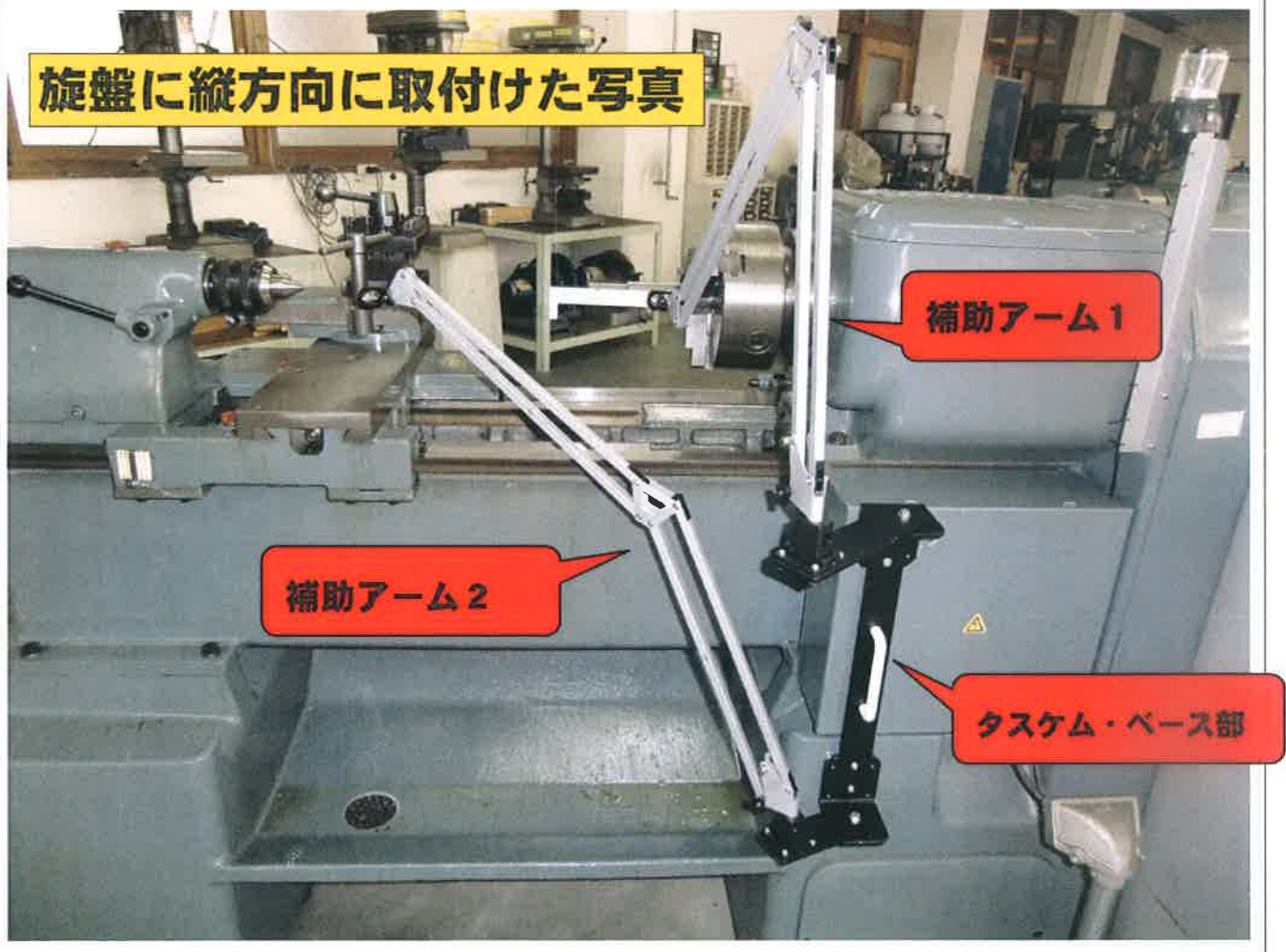
【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点など)

<きっかけ> 旋盤作業の実習を行うとき、工作物を切削する前にスケールや片パスで工作物の長さや直径を測定したり、ケガくことがある。これらの作業は通常両手で行うので、片手しか使えない障害のある人は、作業能率が悪くなる。また、切り粉の掃除等も同様で作業しづらい。

<特徴> 前後左右の伸縮と回転する補助アームを2つ取り付けることで、片手しか使えない障害のある人でも旋盤作業や切り粉の掃除などを補助でき、スムーズに行うことができる。

<くふうした点> 補助アームは2つ付いているので、一度に2つの作業に対応できる。また補助アームは、マグネットでどの場所でも取り付けられ、また1ヶずつ取り外しができるようにくふうした。更に、アームの先端もマグネットになっているので、どのような工具でも取り付けられる。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)



◆作品制作者◆

氏名	仲井 涼	学校名	大分県立国東高等学校 (2年)
氏名	宮川 稜平	学校名	大分県立国東高等学校 (2年)